

香川県障害者スポーツ協会だより

第14号

令和4年
3月4日



イメージキャラクター
スポたまくん

編集・発行 香川県障害者スポーツ協会

〒761-8057 香川県高松市田村町1114 かがわ総合リハビリテーションセンター内
TEL:087-867-7687 FAX:087-866-7690 E-mail psa1@kagawa-syosupo.net
ホームページ <https://kagawa-syosupo.net/>

卓球



車いすフェンシング

かがわ2021パラスポーツ体験会(令和3年12月19日)

も く じ

- * 会長あいさつ 2
- * 東京2020パラリンピック出場3選手、香川県知事表敬訪問 3
- * パラスポーツ体験会 4
- * 香川県障がい者スポーツ指導者協議会の取り組み 6
- * 香川県障害者スポーツ協会正会員(団体)紹介 7
- * 令和3年度正会員・賛助会員一覧 8

◆◆◆◆ あ い さ つ ◆◆◆◆



香川県障害者スポーツ協会
会長 森田 紘一

香川県障害者スポーツ協会会長の森田紘一でございます。

日ごろは、障害ならびに障害者スポーツに深いご理解とご協力をいただいておりますことに対し、心から感謝申し上げます。

本協会は、平成26年7月の設立以来、障害のある方々が身近な地域で日常的にスポーツを楽しめる環境づくりに取り組むとともに、競技スポーツとしての競技力の向上や選手の育成に取り組んでいるところであります。今後とも障害者スポーツの普及・強化に努めるとともに、スポーツを通して県民の皆様障害に対する理解も深められるよう力を尽くしてまいりたいと考えております。

東京2020パラリンピック競技大会では、本協会の強化指定選手である阿部知里選手、今井航一選手、皆見信博選手が出場し、世界の舞台での活躍を見せてくれました。これも会員の皆様のご支援、ご協力によるものであり、改めて深く感謝申し上げます。

北京2022パラリンピック冬季競技大会については、残念ながら本協会から選手を輩出することはできませんでしたが、2024年のパリパラリンピックに向け引き続き選手の育成に取り組むとともに、大会や体験会等の開催を通して、本県障害者スポーツの裾野を拡大してまいりたいと考えております。

今後とも、本県における、障害者スポーツの競技力向上と普及啓発のため、更なるご支援とご協力のほどよろしくお願い申しあげまして、あいさつといたします。

東京2020パラリンピック競技大会出場3選手 知事表敬訪問 ＜令和3年11月24日(水)＞

東京2020パラリンピック競技大会に出場した、阿部知里選手（車いすフェンシング）、今井航一選手（カヌー）、皆見信博選手（卓球）の3名が、これまでの支援に対する感謝の意を伝えるため、香川県知事を表敬訪問しました。



報道のインタビューに応える選手たち

阿部知里 選手



今井航一 選手



皆見信博 選手



3選手はそれぞれ、東京2020パラリンピック競技大会出場の感動、色々なエピソードや出会いそして、試合での緊張感などを、生き生きとした表情で語っていました。さらに、今後の障害者スポーツの在り方や共生社会の実現に向けた取り組みについても、応援していただいた多くの方々への感謝の気持ちとともに、力強く伝えました。

かがわ2021 パラスポーツ体験会

東京2020パラリンピック競技大会の開催により、パラスポーツへの認知・関心が高まっている。そのような状況の中、障害の有無や年齢・性別に関わらず、取り組めるパラスポーツを体験することにより、共生社会を考えるきっかけや心のバリアフリーを醸成する。また、今後パラスポーツに取り組む選手を発掘する。という目的で、実施しました。

日 時 令和3年12月19日(日) 9:00~15:00
会 場 三豊市財田町総合運動公園・三豊市立財田小学校
実施種目 車いすバスケットボール、卓球、車いすフェンシング、
シッティングバレーボール、ボッチャ、身体障害者野球、
フライングディスク、車いすテニス・アーチェリー、
陸上競技(レーザー体験、ハンドサイクル体験、義足体験)

車いすバスケットボール



卓球



車いすフェンシング



シッティングバレーボール



ボッチャ



身体障害者野球



フライングディスク



車いすテニス



アーチェリー



レーザー・ハンドサイクル体験



義足体験



<体験者の感想>

- これまで、体験したことがなかったことが体験できて良かった。
- たくさんの種目があって、とても楽しかった。
- 皆さん親切、丁寧に教えてくださり、嬉しかった。 他

香川県障がい者スポーツ指導者協議会の取り組み<情報部会>

情報部会では、当協議会の指導員への情報発信や香川県内の障害者スポーツの啓発活動を行っています。これまでの主な活動は、①県内で活動している障がい者スポーツクラブ・サークル情報をまとめた『With SEED』の作成、②障害者スポーツ紹介パネルの作成、③協議会会員に向けた情報通信（紙媒体）の発行などがあります。

2021年1月からは、障害者スポーツと当協議会活動のことなどを県内外の方にも広く知っていただきたいと思い、Facebookを開設しました。新型コロナウイルス感染拡大を受けて、様々な活動が自粛となり、投稿数はまだ多くないですが、感染状況が良くなり、たくさんの記事を投稿できるようになることを願っています。是非一度、ご覧ください。

県内の障害者スポーツのイベント情報などがありましたら、掲載できますので、事務局までお問い合わせください。

この活動を通して、障害の有無にかかわらず、大人から子どもまで障害者スポーツが身近に感じられ、少しでも県内発展に貢献できればと思いますのでご指導のほどお願い申し上げます。



当協議会 Facebook

【お問い合わせ】

香川県障がい者スポーツ指導者協議会事務局
かがわ総合リハビリテーション福祉センター内
光吉・藤尾

TEL 087-867-7686

FAX 087-867-0420

香川県障がい者スポーツ指導者協議会通信

香川県障がい者スポーツ指導者協議会 平成30年9月 №1

「協議会通信発行に寄せて」 会長 菅原 仁吉

議員ご縁の協議会会員の方々も障がい者スポーツに様々な形でご活躍いただき感謝申し上げます。

東京 2020 オリンピック・パラリンピック開催で障がい者スポーツに関心の高まり、県内でも競技参加が増え、各団体の大会等が多くなってきて、各指導員の方々が活動する機会を増やしています。

しかし、障がいのある人にとっては移動が困難な方も多く身近な生活圏で、健康維持のための運動機会の確保、自分の好きなスポーツをする、見ることは、まだまだ難しいです。

東京 2020 オリンピック・パラリンピック後も県内各地で各指導員が、身近な地域で、関係する団体やスポーツ推進員と連携してスポーツ活動に関わってほしいと思います。

このたびは、当協議会の部会活動や、各指導員の活動を紹介します協議会通信発行部の方々が中心となり企画されました。

この協議会通信は、掲載を紹介することとします。会員への情報提供に役立つものになってくれる幸いです。

最後になりましたが、会員各位のますますのご健康とご多幸を祈念して発行に寄せる次第でございます。

編集 菅原 仁吉
発行部会 菅原 仁吉
発行部会 菅原 仁吉
発行部会 菅原 仁吉

「路上競技「スラローム」について」 副団 藤尾

全長30mの直線に架けられた赤や白の旗門をそれぞれ指定された通過方法によりクリアし、ゴール側のタイムで競うこの競技、2002年の開催に自身がこの競技に知り始め、ひたひたに努力してきました。その結果スラロームが「B」の種別ある時代で、新しい種別としてより活躍する目標がかけられていました。

2008年にスラローム1・1の種別が設けられ、現在のルールになりましたが、最初の大会はルールがまだ浸透していません。出場者のうち半数以上が未経験なほど、競技として認知のつかない中、そんな状況に不安を感じながらも努力してきました。

競技では様々な参加者もいます。選手も中には10年以上の経験者もいます。まだまだ競技人口が少ないのが現状です。興味を持ってはいますが、やってみると意外と奥が深いので、その奥しさをより多くの競技者に広げていきたい、そんなことを目指しています。今後もこの競技に関わりたいと考えています。

副団 藤尾 菅原 仁吉
発行部会 菅原 仁吉
発行部会 菅原 仁吉
発行部会 菅原 仁吉

香川県障害者スポーツ協会正会員(団体)紹介

香川県アーチェリー協会

- 設 立 昭和52年（1977年）4月1日
- 主な活動 かがわ総合リハビリテーション福祉センターアーチェリー場で、「アーチェリー教室」や「練習会」を定期的に行っている。
- 香川県アーチェリー協会『香川県身体障害者アーチェリークラブ（源平クラブ）』は、障害のある人もない人も共に、アーチェリーを楽しもうという趣旨のもと、昭和58年（1983年）4月1日に香川県アーチェリー協会の下部組織として、その趣旨に賛同する約20名の会員で設立した。
当時は、障害のある人が加入できる競技団体が少なく、多くの障害のある人たちが加入した。その後、多くの競技団体や、総合型地域スポーツクラブ等が設立され、「源平クラブ」の会員も少しずつ減少し、現在は10名程度で活動している。
毎週土曜日に練習を行い、中国・四国エリアの大会や全国大会出場を目指している。また「アーチェリー教室」を年間5～7回実施し、その普及に努めている。
- 現在会員募集中



練習の様子



<お問い合わせ>

香川県アーチェリー協会

Tel 090-4974-1809（佐藤）

— 香川県障害者スポーツ協会会員一覧 —

令和4年3月現在（敬称略・順不同）

正 会 員

- ・森田 紘一
- ・社会福祉法人かがわ総合リハビリテーション事業団
- ・社会福祉法人香川県手をつなぐ育成会
- ・香川県障がい者スポーツ指導者協議会
- ・香川県健康福祉部障害福祉課
- ・香川県ポッチャ協会
- ・香川車椅子バスケットボールクラブ
- ・香川県車いすテニス協会
- ・香川県アーチェリー協会
- ・香川県障害者フライングディスク協会
- ・香川県パラ水泳協会
- ・スペシャルオリンピックス日本・香川
- ・一般社団法人DISPORT・キラキラうたづ（総合型地域スポーツクラブ）
- ・公益財団法人高松市スポーツ協会
- ・公益財団法人丸亀市体育協会
- ・香川県卓球バレー協会
- ・公益財団法人香川県視覚障害者福祉協会
- ・香川県ヨット連盟
- ・公益財団法人香川県身体障害者団体連合会
- ・特定非営利活動法人香川県知的障害者福祉協会
- ・香川県特別支援学校校長会
- ・香川県難聴児（者）親の会
- ・香川県スポーツウエルネス吹矢協会
- ・香川県障がい者卓球協会
- ・香川電動車椅子サッカー協会
- ・香川パラ陸上競技協会
- ・香川県トランポリン協会
- ・香川県グラウンド・ゴルフ協会
- ・さらスポーツクラブ（総合型地域スポーツクラブ）
- ・NPO法人Affectionate RG（新体操）
- ・香川県パラカヌー協会
- ・一般社団法人ウエルネスファム（総合型地域スポーツクラブ）
- ・香川県ふうせんバレーボール協会
- ・グッドスマイル（福祉ダンス・車イス社交ダンス研究会）

賛 助 会 員

団 体 会 員 (47団体)

- ・株式会社村上組
- ・株式会社木村建設
- ・株式会社菅組
- ・株式会社日鋼サッシュ製作所
- ・高松信用金庫
- ・株式会社真部組
- ・株式会社STNet
- ・徳武産業株式会社
- ・株式会社高岸工務店
- ・双葉興業株式会社
- ・アオイ電子株式会社
- ・南海プライウッド株式会社
- ・株式会社建設マネジメント四国
- ・四国電力株式会社香川支店
- ・自由民主党香川県第三選挙区支部
- ・ハウスコム株式会社
- ・富士鋼材株式会社
- ・香川県建設業協会建築部会
- ・唐渡生コン株式会社
- ・株式会社トミタ
- ・一般社団法人I I N E
- ・香川トヨタ自動車株式会社
- ・エヌケー建設株式会社
- ・株式会社藪内建設
- ・株式会社合田工務店
- ・株式会社百十四銀行
- ・香川証券株式会社
- ・株式会社松本光春商店
- ・一般社団法人香川県建設業協会
- ・四国計測工業株式会社
- ・三井住友海上火災保険株式会社
- ・東洋テックス株式会社
- ・株式会社興和金属
- ・ネットヨタ高松株式会社
- ・谷口建設興業株式会社
- ・株式会社橘一吉工務店
- ・香川トヨペット株式会社
- ・株式会社小竹組
- ・株式会社香西工務店
- ・城北建設株式会社
- ・株式会社四電工香川支店
- ・富士建設株式会社
- ・株式会社川西水道機器
- ・株式会社香川銀行
- ・ヴァーナル・せとうち株式会社
- ・株式会社ヒューテック
- ・株式会社フレイン

個 人 会 員 (13名)

- ・松尾 恭成
- ・西川有佐子
- ・和田 充弘
- ・鈴木 仁
- ・末廣 恵子
- ・山下 卓志
- ・中石 大翔
- ・漆原 光徳
- ・鈴木日出子
- ・福家 裕司
- ・久保賀津彦
- ・吉田 勇人
- ・内海 由浩

◆ 賛助会員募集のお知らせ ◆

当協会は、様々な障害者スポーツ活動の支援として、いつでもどこでもスポーツを楽しむ環境を充実させるとともに、競技力の向上をめざし日々練習に取り組んでいる選手の活動を支援しています。活動の趣旨にご賛同いただける企業、団体、個人の皆様を対象に賛助会員を募集していますのでご協力をお願いいたします。賛助会員にお申し込みいただける方は、事務局までご連絡ください。

区 分	年会費
個人会員	1□ 1,000円
団体会員	1□ 5,000円



《問合せ先》

香川県障害者スポーツ協会（三井・松原・松下・中村）
TEL (087) 867-7687
FAX (087) 866-7690